

土屋哲男市長にインタビュー

五つの安心
 一、子育ての安心
 一、老後の安心
 一、暮らしの安心
 一、環境の安心
 一、財政の安心

土屋 哲男 (つちや てつお)
 ●昭和23年2月24日生まれ (56歳)
 ●新張出身
 ●趣味……読書、ゴルフ
 ●座右の銘……至誠通天 (しせいてんにつうず)



「五つの安心」を主に
 まちづくりを進めていきたい。

◎初代市長になったの感想は？

率直に言って、うれしいです。町議時代、国全体が合併の方向で動き出すと確信を持ち、地域の将来に対して私なりの希望や展望がありました。その考え方を住民の皆さんが賛同してくださったと信じております。

住民の皆さんのリーダーとなり、それを実現していくことが可能となったことは、何よりの喜びですね。

◎東御市の「まちづくり」の抱負は？

「さわやかな風と出会いの元気発進都市」とする東御市のキャッチフレーズの

まず、一つ目は「子育ての安心」です。安心して子どもを預けられるような、病院・延長保育などの人的サービスの充実を図っていききたいです。また、受け入れ施設の安全性の見直しも必要ですね。その他に、子育て支援センターの活用による子育て情報や相談所の充実です。子どもは社会全体で育てるものと思いたすから、親が子育てで孤立無縁にならない

市長と言っても一人では何もできない。市民の皆さんの協力がが必要です。

✓いような方策をとりたいたいですね。また、経済的な面では利子補給による修学支援を行い、教育を応援したいです。

二つ目は「老後の安心」です。誰もが自分で出来る範囲内のこととは自分で決めて行いたいと考えているのではないのでしょうか。自分の力で移動できることは理想的ですが、例えば、市内循環バスを市民の皆さんの意見をお聞きしながら、十分に活用する方向を見出したいと思えます。

三つ目は「暮らしの安心」です。働く場所の確保は地域の活性化に欠かせないことから、優良企業の誘致等に努力したいと思えます。そして、専門学校の開校により、人材の育成、さらには雇用の拡大につなげていきたいですね。

とおりの「まちづくり」をしたいですね。まちには若い人達が行き交っています。公園や公民館には子ども連れの若いお母さんが、いくつものグループが集まっています。朝はとも忙しいのですが、保育園や幼稚園にお父さんとお母さんが交替で子どもを預けながら安心して働かれています。学校へ行く通学路は、市外からの車も多く、「子どもの安全」という点からは心配も多いのですが、途中の家の人たちが子ども達の安全に気を配ってくださるので、あまり不安はありません。子供も大人も挨拶して通り過ぎていきます。家で留守番しているお祖母さんが少し具合が悪くなりました。お隣に電話をしたらすぐに連絡をとってくださって、病院に行

また、農産物の加工施設建設の支援をすることで、地産地消の推進、農業と観光の連携による地域の活性化へ継ぎ、農業後継者の確保へとつながるようにしたいですね。四つ目は「環境の安心」です。その優先課題として、ゴミの減量化があげられます。旧東部町と旧北御牧村では分別の方法が違うこと、費用負担が大きいなど検討課題がたくさんあります。それらの諸問題に取り



気軽に声をおかけください。

◎市民の皆さんへ一言

いくら市長とはいっても、一人では何も出来ないと思っています。ぜひ、市政に対する市民の皆さんのご協力をお願いいたします。

3万余名全員があつての東御市です。最終的に一つ選択する場合は、私に決断させてください。今後ともよろしくお願ひします。

くことができました。こんなまちはどうでしょうか。人間関係は煩わしいこともあるでしょう。けれど人は一人では生きられません。人と人が助け合っていくまちづくりをしたいです。

◎まちづくりへの具体的な方策は？

市長選挙で市民の皆さんにお約束をした「五つの安心」を実現させたいですね。


議会副議長・助役・収入役・教育長も決定しました

5月18日に行われた市議会第2回臨時会議において、議会副議長の辞職による副議長選挙が行われ、その結果赤尾善雄氏が選ばれました。

また、土屋市長は東御市の助役に瀧澤功氏、収入役に大日向洋一氏をはじめ、教育委員などに関する

人事案を提出し、議会の同意を求めた結果、全会一致で同意されました。

なお、市教育委員会は翌日の19日に教育委員会を開き、教育長に柳澤英夫氏、教育委員長に小林将喜氏を互選しました。それぞれの行政委員の人事の内容は次のとおりです。(敬称略)

 教育長 やなぎさわ 柳澤 英夫 (田中)	 収入役 おびなたよういち 大日向洋一 (東町)	 助役 たきざわ 功 瀧澤 (上八重原)	 議会副議長 あかお 善雄 赤尾 (布下)
<ul style="list-style-type: none"> ● 固定資産評価審査委員 瀧澤 功 (八重原) 	<ul style="list-style-type: none"> ● 固定資産 山越 元 (西宮) 土屋 一 (桜井) 大塚 計一 (切久保) 	<ul style="list-style-type: none"> ● 公平委員 堀口 清徳 (東町) 宮原 則子 (曾根) 渡邊 弘文 (八反田) 	<ul style="list-style-type: none"> ● 教育委員 小林 将喜 (大川) 成澤 誠一 (龍牧原北部) 阿部 祐之 (別府) 萩原 俊子 (加沢)
<ul style="list-style-type: none"> ● 監査委員 土屋 清治 (新屋) 宮崎 貞吉 (常田) 			